

経営健全化方針に基づく取組状況（令和4年度）

1 法人名

一般社団法人宮崎県林業公社

2 経営健全化方針を策定した理由

平成29年度末において、債務超過額が8,983,187千円発生したため、策定したもの。

※ 作成主体：宮崎県、延岡市、日向市、西都市、西米良村、木城町、門川町、諸塚村、椎葉村、美郷町、高千穂町、日之影町、五ヶ瀬町

3 財政的リスクの状況

（単位：千円）

	令和3年度決算	令和4年度決算
債務超過額	11,302,756	11,843,241

※ 本方針においては、「社営林の簿価である森林勘定と、現状の木材価格下における販売価格に大きな乖離があるため、伐採収入でこれまで保育等にかけてきた費用を賄うことができないという現状において、「第三セクター等の経営健全化方針の策定について（平成30年2月20日付け総財公第26号）」で求められる今後5年間の財政的リスク（債務超過）の解消は困難であるので、公社の第4期経営計画の計画期間中においては、これまでに公社が県及び社員市町村等より借入れを行ってきた資金の償還の着実な履行と、当計画で目標としている単年度収支黒字の遵守を求め、可能な限り債務超過額の拡大を抑制する」こととしており、債務超過額に係る目標値は設定していない。

4 主な取組状況（令和5年3月31日現在）

（1）林業公社自らによる経営健全化のための具体的な対応

- 令和4年7月、11月、令和5年2月に社営林の立木の公売等を実施し、合計233haを売払い、555,540千円の売上収入を得た。
- 平成30年度を始期とする「第4期経営計画」における経営改善計画に基づき、列状間伐（111ha）や繰上償還（42,426千円）による利息の軽減等に取り組んだ。
- 令和5年3月に、さらなる経営改善と経営健全化を目指した令和5年度を始期とする「第4期経営計画（改訂計画）」を策定した。

（2）地方公共団体による財政的リスクの対処のための対応

- 毎月、県と林業公社による「経営改善実行管理会議」を実施し、「第4期経営計画」による経営改善計画の進捗管理や経営改善に向けた助言等を行った。
- 令和5年2月に、社員市町村は令和4年度の経営状況等について林業公社と意見交換を行い、経営改善に向けた助言等を行った。

○ 第4期経営計画及び改訂計画における経営収支計画及び実績

(単位：千円)

区分		年度		H30		R1		R2		R3		R4		後期 (R5~R9)	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
収入	伐採収入	主伐	319,888	391,233	319,888	309,694	319,888	355,713	319,888	544,003	319,888	555,540	1,868,665		
		間伐	73,917	36,552	73,917	32,575	73,917	22,537	73,917	75,752	73,917	60,344	640,490		
		計	393,805	427,785	393,805	342,269	393,805	378,250	393,805	619,755	393,805	615,884	2,509,155		
	補助金等	95,272	61,546	98,145	54,314	101,018	53,958	103,603	114,110	104,896	62,997	1,934,065			
	負担金収入	5,221	4,567	6,117	3,868	7,013	4,309	7,820	4,725	8,223	5,111	348,899			
	借入金	県	560,354	560,354	666,691	666,691	615,023	615,023	565,858	565,858	612,899	612,899	4,028,276		
		政策金融公庫	372,000	372,000	336,000	336,000	308,000	308,000	198,000	198,000	185,000	185,000	563,000		
		計	932,354	932,354	1,002,691	1,002,691	923,023	923,023	763,858	763,858	797,899	797,899	4,591,276		
	収入合計	1,426,652	1,426,252	1,500,758	1,403,142	1,424,859	1,359,540	1,269,086	1,502,448	1,304,823	1,481,891	9,383,395			
	支出	直接事業費	104,636	88,817	108,232	86,020	111,829	80,569	115,065	116,374	116,684	106,299	2,312,735		
分収交付金		107,637	151,942	107,637	124,475	107,637	138,291	107,637	231,714	107,637	211,944	643,850			
一般管理費等		66,563	66,560	66,115	61,069	63,715	64,380	62,450	77,035	62,675	78,119	361,315			
償還金		元金	1,076,919	1,045,936	1,158,476	1,069,133	1,092,165	1,023,834	941,996	1,036,814	981,451	1,024,098	5,953,586		
		利息	70,897	69,930	60,298	60,256	49,513	49,878	41,938	42,416	36,376	36,071	111,909		
		計	1,147,816	1,115,866	1,218,774	1,129,389	1,141,678	1,073,712	983,934	1,079,230	1,017,827	1,060,169	6,065,495		
支出合計		1,426,652	1,423,185	1,500,758	1,400,953	1,424,859	1,356,952	1,269,086	1,504,353	1,304,823	1,456,531	9,383,395			
差引収支	0	3,067	0	2,189	0	2,588	0	△ 1,905	0	25,360	0				
年度末資金残高	316,313	323,045	316,313	325,234	316,313	327,822	316,313	325,917	316,313	351,277	334,703				

○ 林業公社の経営改善計画に基づく改善効果額

(単位：千円)

区分		年度		H30		R1		R2		R3		R4		後期 (R5~R9)	
		計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績		
1	林業公社自身の経営努力	44,175	85,303	44,175	43,526	44,175	39,649	44,175	53,883	44,175	69,079	570,504			
	列状間伐の実施	1,346	22,801	1,346	18,098	1,346	14,480	1,346	27,587	1,346	28,623	158,400			
	主伐時のコスト削減を見据えた 間伐作業路開設	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	110,000			
	主伐公売の有利販売を見据えた 主伐作業路開設	22,000	13,944	22,000	0	22,000	2,415	22,000	0	22,000	0	110,000			
	間伐材の直納方式による 安定供給体制整備	7,214	1,594	7,214	1,232	7,214	526	7,214	1,349	7,214	1,579	13,365			
	分収交付金算定基礎の見直し	1,400	5,629	1,400	3,461	1,400	5,494	1,400	5,405	1,400	8,104	17,650			
	高収益地の戦略的な伐採による 収入確保	12,215	41,335	12,215	20,735	12,215	16,734	12,215	19,542	12,215	30,773	61,075			
	施業受託の拡大による収入確保	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	100,014			
2	利息の軽減	30,022	35,093	25,702	31,264	21,390	27,939	17,425	23,537	13,568	19,337	35,391			
	繰上償還等の実施	30,022	35,093	25,702	31,264	21,390	27,939	17,425	23,537	13,568	19,337	35,391			
	改善効果額 (1+2)	74,197	120,396	69,877	74,790	65,565	67,588	61,600	77,420	57,743	88,416	605,895			
	実績 - 計画	-	46,199	-	4,913	-	2,023	-	15,820	-	30,673	-			

5 林業会社の財務状況

貸借対照表より

項 目	金額(千円)	
	R3年度	R4年度
資産総額	26,314,328	25,497,219
流動資産	434,963	409,276
固定資産	25,879,364	25,087,943
(うち森林勘定)	25,876,278	25,084,450
負債総額	37,617,084	37,340,460
(うち借入金)	33,392,318	33,166,119
(うち宮崎県)	28,496,652	28,732,534
(うち延岡市)	106,116	106,116
(うち日向市)	68,847	68,847
(うち西都市)	54,788	54,788
(うち西米良村)	39,512	39,512
(うち木城町)	13,423	13,423
(うち門川町)	16,634	16,634
(うち諸塚村)	31,947	31,947
(うち椎葉村)	36,449	36,449
(うち美郷町)	52,833	52,833
(うち高千穂町)	20,361	20,361
(うち日之影町)	28,663	28,663
(うち五ヶ瀬町)	22,427	22,427
正味財産	-11,302,756	-11,843,241

※ 森林勘定…造林にかかった経費の累計額であり、保育に要した費用から補助金等を差し引いた額。社営林の簿価。伐採収入が得られた時点で売上原価に振り替えられる。

正味財産増減計算書より

項 目	金額(千円)	
	R3年度	R4年度
経常収益	794,952	741,334
経常費用	766,538	692,413
当期経常増減額	28,414	48,921
経常外収益	209	737
経常外費用	755,947	590,143
(うち森林勘定減損損失)	755,947	589,535
当期経常外増減額	-755,738	-589,406
当期正味財産増減額	-727,324	-540,485

※ 木材価格が下落し、森林勘定と実際の売上額に大きな乖離があるため、林業公社会計基準等に基づき平成 26 年度決算から将来 5 箇年に向けて減損処理(森林勘定減損損失)を行っている。なお、平成 29 年度はこれまでに減損処理を実施してきた主伐見込量が大きかったため、減損処理を実施していない。